

か も KAMOMI ーる か お KAWO 首 ーる

TOPICS

- * 応用生物科学部との共催FD
- * “リケジョ”研究室見学会
- * 保育園たより「七夕」



~NEWS Letter~ 26号 2012.8

応用生物科学部・男女共同参画推進室共催FDを実施

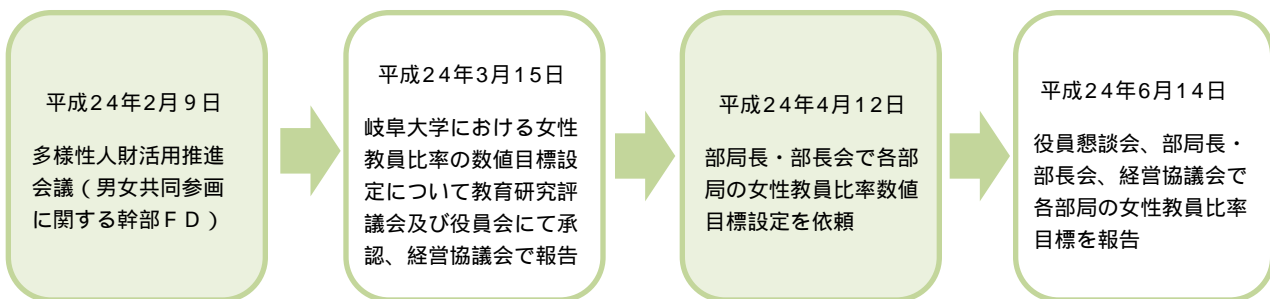
平成24年7月18日（水）、「女性限定公募」の実施を視野に女性教員比率向上に取り組む応用生物科学部にてFDを実施し、62名の参加がありました。

「応用生物科学部における女性教員比率向上のために」と題したFDでは、林正子男女共同参画推進室長が、今年2月に行われた幹部層対象のFD（講師：有賀早苗氏[北海道大学副理事、女性研究者支援室長、農学研究院教授] 演題：「女性研究者の活躍促進、なぜ必要？何が必要？」）を紹介し、女性研究者の活躍促進が求められる背景や女性研究者の活躍促進に向けた方策について説明しました。



今回のFDは、「岐阜大学全体で女性教員比率を2015年までに17%以上に引き上げる」という2012年3月の教育研究評議会及び役員会決定を受けて、学部での方策を協議する契機として実施されました。

これまでの経緯



岐阜大学における数値目標達成までの年次計画

	平成24年度(2012)			平成25年度(2013)			平成26年度(2014)			平成27年度(2015)						
	目標 (女性 教員比 率)	教員数	女性教 員数	女性教 員採用 数	目標 (女性 教員比 率)	教員数	女性教 員数	女性教 員採用 数	目標 (女性 教員比 率)	教員数	女性教 員数	女性教 員採用 数	目標 (女性 教員比 率)	教員数	女性教 員数	女性教 員採用 数
岐 阜 大 学	14.9%	774	115	7	15.6%	774	121	9	16.3%	774	126	6	17.1%	774	132	7

便宜上、教員数は774で固定し計算しています。

応生FD内での質疑応答（一部抜粋）

- 出産による休暇、育児休業を取得する教員がいる場合は、その期間、それに対する措置は何かあるのでしょうか。

産前産後の休暇、育児休業をしている教員の代替として、任期付きの教育職員を雇用することができます。（代替教員を採用するかどうかについては、各部署の判断となります。）

「女性限定公募」で採用された教員は、「女性」だから採用されたと誤解されることもあるのでは、そういったことが生じないように、本学で女性教員を採用する意義、効果などをより丁寧に説明していく必要があるのではないのでしょうか？

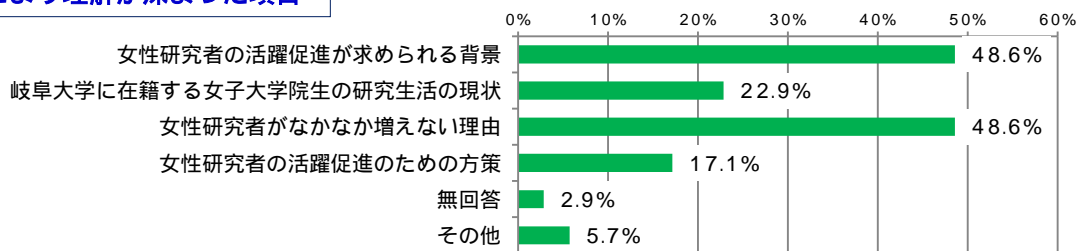
本学において女性を積極的に採用することは、多様な視点や発想を取り入れ、教育研究活動を活性化し、組織としての創造力を発揮するために非常に重要であると考えられます。また、昨年度実施した岐阜大学の理系女子大学院生に対する研究生生活および希望進路に関するアンケート調査では、女子大学院生の半数以上が女性教員の増加を望んでおり、約4割の女子大学院生が女性教員がいた方が研究活動をしやすいと答えていることから、学生の就学環境にとってもプラスの効果が期待されます。

採用された女性が能力を十分に発揮できる環境を整えるためには、継続的な意識啓発とともに、採用された女性教員が孤立しないよう、メンター制度などのサポートが重要だと考えます。

「女性枠」「女性限定公募」の措置を講ずる先行大学では、スキルアップセミナーや意見交換会を行うなど、採用後のフォローにも力を入れています。採用後の対応を含め、本学でも引き続き協議が必要です。先行の事例として、九州大学、北海道大学、首都大学東京、愛媛大学、香川大学、名古屋工業大学などの取り組みがあります。

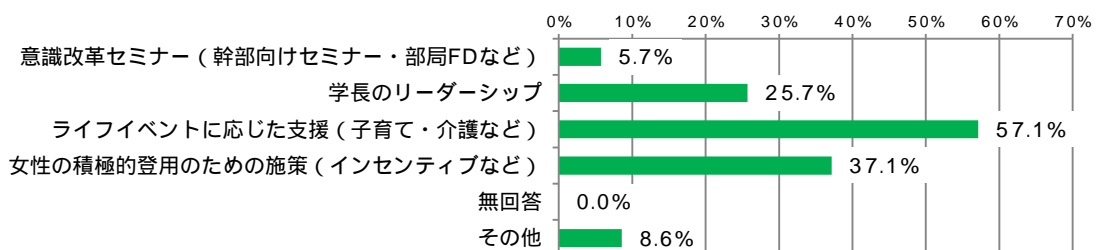
アンケート結果

このFDにより理解が深まった項目



その他：女性公募に伴う女性or男性側の不公平ストレス、具体的な数字と現状

岐阜大学において男女共同参画の推進に必要と思う項目



その他：女性の意識改革、女性の産休などで他に負担が及ばないような対策、全学主導のウーマンテニユアトラック制度の推進

感想、ご意見等

- 人員削減が進む中、女性教員が産休、育休に入った場合にどのように他の教員が教育面をフォローしていくのか、現時点ではなかなか想像することができません。少しずつ問題が解決され、共同参画が進まれることを望みます。
- 育休などの際の講義の代理は、非常勤講師を用いるなどで可能かもしれません。しかし若手教員にも大学院講義などの専門性の高い講義は、代理は困難かと思えます。
- 今の時点では、大本営のプロパガンダにおどらされている印象。現実の対策を検討した上で進めてほしい。
- 学長のリーダーシップ、これだけで充分と考えます。学長がその気になっていない。
- 産休、育休への対策等（補助職員の雇用など）をもっと充実させるなどしないと、男も女も疲れてしまうと思えます。
- 研究者の就職難問題、ポスドク問題と切り離しては考えられないものと感じる。

サイエンス夢追い人育成プロジェクト (女子大学院生による出前講義)

発展型研究室見学会を実施

平成24年7月23日(月)に、発展型研究室見学会を実施し、長良高等学校2年生の理系を選択している女子生徒25名の参加がありました。

研究室見学会では、応用生物科学部 生産環境科学課程 動物遺伝学研究室の松村秀一准教授、応用生物科学部 応用生命科学課程 生物有機化学研究室の柳瀬笑子准教授、教育学部 学校教育教員養成課程 理科教育講座(生物学)の三宅崇准教授から、それぞれの研究室で行われている研究についてお話しいただきました。その後、女子大学院生が、普段使用している機械やデータを見せながら、自身の取り組む研究について紹介しました。



研究室見学の後、女子大学院生と女子高校生との交流会を開催し、6名の女子大学院生が、進路や受験勉強、大学生活などに関する高校生からの質問に答えました。



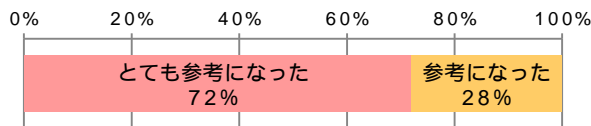
<参加女子大学院生>

- 吉崎友紀さん (連合農学研究科博士課程2年)
- 権田彩さん (応用生物科学研究科修士課程2年)
- 小森麻弥さん (応用生物科学研究科修士課程2年)
- 増田温子さん (応用生物科学研究科修士課程2年)
- 榊原朱乃さん (応用生物科学研究科修士課程1年)
- 本田薫さん (教育学研究科修士課程2年)

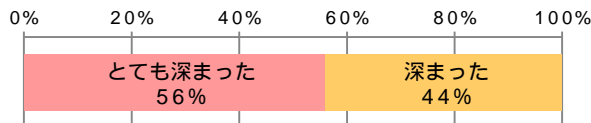
本プログラムは、女子大学院生による出前講義を聞き科学や研究に興味、関心を持った生徒に対し、実際の研究室の様子を見学する機会を提供することで、抱いた興味、関心を一層深めてもらうことを目的としています。また、サポーターとして参加する女子大学院生にとっては、専門知識を持たない生徒に対し研究などについてわかりやすく説明することで、コミュニケーションスキルの向上が期待されます。

アンケート結果

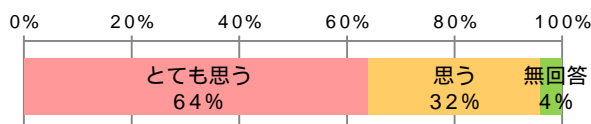
Q. 今後の進路を考える際の参考になりましたか？



Q. 科学や研究に対する興味、関心が一層深まりましたか？



Q. 今後も機会があればこのような見学会(オープンキャンパス等)に参加したいと思いませんか？



自由記述(抜粋)

- 自分の希望進路以外でも自分の興味のある分野があって、研究は難しそうだけど、おもしろそうだと思います。
- 自分の研究したいテーマについて研究できるということが分かったし、実際に研究室を見学したり、大学院生の話を聞いたことで、大学のイメージをつかむことができました。
- 私も研究してみたいと思った。
- 自分のやりたいこと、目指すことについて、考えられる機会があったし、岐阜大学の学生さんを見て、楽しそうだった。
- 自分で思っていたよりも、実験が楽しそうだったし、大学生活について前より知れたので良かったです。
- 自分も応生に行きたいなと強く思った。またオープンキャンパスへ行きたいと思った。
- たくさんの学部を見学させてもらって、視野が広がりました。また、研究室を初めて見せてもらって、普通だと見れない器具とかを見れたから、良い体験になりました。
- 研究室内の学生の感じや、雰囲気が分かって良かったです。
- 学部の説明だけでなく、大学生活についてとか、魅力とか、大変なこととか、自分が進みたい学部以外の事も知れてよかったです。ありがとうございました。

オープンキャンパス参加報告

平成24年8月7日(火)～9日(木)に行われたオープンキャンパスにおいて、カモミール・カフェを休憩室として開放する他、進路に関する本の閲覧コーナーやワークライフバランスに関するパネル展示を行い、67名の来場がありました。オープンキャンパスに来た高校生や保護者、引率の先生方に、岐阜大学が取り組む女性研究者育成の取り組みを紹介する機会となりました。



【第2期】研究補助員配置制度 10月1日 スタート

研究補助員配置制度は、出産・育児等により研究時間の確保が困難な女性研究者に対して、実験や講義の準備等を補助する者を配置し、支援する制度です。

平成24年度第1期配置期間までにのべ13名の利用がありました。利用者からはデータの整理や解析の進展、精神的余裕が生まれた等の報告がなされています。

平成24年度第2期の配置期間は、平成24年10月1日から平成25年3月31日までとなります。



学内保育園「すこやか」
「ほほえみ」

七夕会

平成24年7月6日(金)、学内保育園にて七夕会が開催されました。園児たちは、先生から彦星と織姫様のお話を聞いたり、七夕の雰囲気を感じたり、楽しみました。

願いがかないますように・・・



ワーク・ライフ・バランス応援ハンドブック 訂正のお知らせ

平成24年3月に発行しました「ワーク・ライフ・バランス応援ハンドブック」に誤りがありました。お詫びの上、訂正いたします。

誤：P2&P3 育児のための早出遅出勤務 小学校就学まで

正：P2&P3 育児のための早出遅出勤務 小学校就学まで(但し、学童保育送迎は小学生も可)

誤：P8 育児休業給付金 支給対象期間：原則子の1歳の誕生日の前日までの期間

正：P8 育児休業給付金 支給対象期間：原則子の1歳の誕生日の前々日までの期間



岐阜大学男女共同参画推進室(人材開発部職員育成課男女共同参画係) URL: <http://www1.gifu-u.ac.jp/sankaku/>

〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 Tel: 058-293-3378 Fax: 058-293-3396 E-mail: sankaku@gifu-u.ac.jp

*男女共同参画に関するご意見・ご要望は、男女共同参画推進室をお願いします。

